

編 集 後 記

その昔、今はなきパンアメリカン航空の日本支社長デビット・ジョーンズ氏は、その小柄な身体を紋付き羽織袴に正し、ワシの翼をもつ地球儀型の特大トロフィーとともに千秋楽の土俵に上り、優勝力士に向かって「ヒョー・ショー・ジョウ！アナタワ、……」と面白可笑しいイントネーションで賞状を読み、大爆笑で表彰式を盛り上げたものです。学校での様々な儀式や大相撲の表彰式を見慣れたせいも、私は表彰式で賞状が読まれることに何の疑問も持ちませんでした。しかし、海外の学会で賞状が読まれるのを、私は見たことがありません。ノーベル賞もオリンピックの金メダルにも賞状はついているそうですが、授賞式で読まれることはありません。海外では賞状はcertificate（証明書）であり、歳月を経て記憶が薄れ、「えっ？お前が？嘘だろ？」と言われたときや、事情にうとい専門外の人に見せるものであって、「今、目の前で表彰され、これ以上確かなことはないのに、味気ない証明書なんか読む？」という感覚のようです。このたび、思いがけず北海道医療大学歯学会の会長を仰せつかりました。「欧米か！」とツッコミが入りそうですが、この機会に“賞状を読まない表彰式”を試行し、出来れば全国の学会に広めたいと考えております。そんな下心もあって、日本アカデミー賞の授賞式をはじめテレビで見ましたが、ハリウッドとはひと味違う趣向と、期待に反し賞状が読まれなかったことに、小さな驚きを覚えた次第です。

平成26年2月26日開催の理事会におきまして「患者のプライバシー保護ならびに研究倫理に関する指針」が採択されました。臨床研究等において患者ならびに被験者の尊厳と人権に配慮すること、また我が国が定めた関連指針ならびに法的規範の遵守がうたわれております。また、このことにもない、論文投稿に必要なチェックリストの内容が一部変更されました。論文投稿の際は、最新号の巻末に掲載されている投稿規定等と歯学会のホームページをご参照下さい。(田隈 記)

次号（第33巻、第2号）の発行は平成26年12月31日です。

投稿原稿募集の締め切りは平成26年9月30日必着と致します。期日厳守の上、ご投稿をお願いします。本誌投稿規定は、2014年第33巻、第1号の巻末をご参照ください。